

に 補正



末吉町 柳迫団地

6月定例会は、6月3日に開会し、6月20日までの18日間の日程で開かれました。

定例会では、平成25年度予算の補正に関するものの他、議案15件、陳情3件、発議2件、人権擁護委員候補者の推薦3件、監査委員の選任1件などを審議し議決しました。

地域振興住宅建設事業 3億3100万円追加



6月定例会

予 算

☆平成25年度曾於市一般
会計予算の補正

(全会一致 可決)

今回の補正は4億8173万5千円を追加し、歳入歳出それぞれ223億3173万5千円となりました。

歳入は、国庫補助金の農業基盤整備促進事業費補助金1111万円や県補助金の保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金2230万円、活動火山周辺地域防災営農対策事業費補助金1093万1千円、基金繰入金の財政調整基金繰入9044万4千円やふるさと開発基金繰入金3億円、他会計繰入金の介護保険特別会計繰入金1561万5千円の追加が主なものです。

歳出は、曾於市のホームページ制作委託費685万

1千円、養護老人ホーム清寿園の空調設備改修費4240万円、高齢者見守り対策事業375万円、保育士等処遇改善臨時特例事業2183万9千円、末吉町グミキ谷地区の農道整備を行う農業基盤整備促進事業2023万8千円、地域振興住宅建設事業3億3100万3千円、理科教育設備備品を整備するための小学校教育振興費626万2千円、中学校教育振興費220万4千円の追加が主なものです。

☆平成25年度曾於市国民健康保険特別会計予算の補正
(全会一致 可決)

今回の補正は、284万8千円を追加し、総額を61億6958万9千円とする。

算の補正

(全会一致 可決)

☆平成25年度曾於市後期高齢者医療特別会計予算の補正

(全会一致 可決)

今回の補正は、153万5千円を減額し、総額を1億866万5千円とする。

☆平成25年度曾於市介護保険特別会計予算の補正
(全会一致 可決)

今回の補正は、4265万4千円を追加し、総額を49億9643万8千円とする。

☆平成25年度曾於市公共下水道事業特別会計予算の補正
(全会一致 可決)

今回の補正は、1万3千円を減額し、総額を2億4988万7千円とする。

☆平成25年度曾於市生活排水処理事業特別会計予算の補正
(全会一致 可決)

今回の補正は、524万3千円を減額し、収益的支出の総額を4億8156万7千円とする。

☆平成25年度曾於市水道事業会計予算の補正
(全会一致 可決)

国からの要請を受け、特別職等の給料月額について、市長20%、副市長10%、教育長10%を平成25年7月から平成26年3月までの間減額するものです。

条 例

☆曾於市特別職等の職員の給料の臨時特例に関する条例の制定について
(賛成多数 可決)

国からの要請を受け、一般職員の給料月額について、平均6・05%、管理職手当10%を平成25年7月から平成26年3月までの間減額するものです。

☆曾於市職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について
(賛成多数 可決)

国からの要請を受け、一般職員の給料月額について、平均6・05%、管理職手当10%を平成25年7月から平成26年3月までの間減額するものです。

陳情

☆「そお生きいき健康センター」利用に伴う送迎サービスに関する陳情

(全会一致 採択)
提出者 末吉町深川 46
67番地

末原 利雄氏

末吉老人福祉センターの老朽化のため平成24年度末をもって閉館となり送迎サービスが中止されるに当たり、これまでどおり単位老人クラブごとにおおきいき健康センターの送迎サービスを望む陳情である。

☆少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2014年度政府予算に係る意見書採択の要請について

(全会一致 採択)
提出者 財部町北保 18
69番地

松元 義邦氏

☆政府の地方財政対策に関する意見書の提出について

(全会一致 採択)
提出者 末吉町二之方 1
980番地

大迫 伸一氏

外1名

意見書

☆政府の平成25年度地方財政対策に関する意見書

(全会一致 可決)

本来、地方公務員の給与は、個々の自治体が地方公務員法の趣旨を踏まえ、条例に基づき自主的に決定されるものである。よって、その自主性を侵すことのないよう求めるものです。

☆少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2014年度政府予算に係る意見書

将来を担う子どもたちへの教育は極めて重要であり、子どもたちが全

国どこに住んでいても教育の機会均等が担保され、教育水準が維持向上されるように施策を講じることを求めるものです。

以上2件について、内閣総理大臣外、関係機関へ提出しました。

辺地に係る公共的施設の総合整備計画について

○末吉町石之脇・平澤津辺地

(全会一致 可決)

石之脇・平澤津線を改良整備することにより交通安全並びに災害時の避難路の確保や公共施設への連絡時間の短縮・災害時の孤立化の防止等が図られ生活水準の向上及び地域との立地条件の格差緩和だけでなく、農産物輸送等が便利になり地域産業経済の活性化に寄与される。

○財部町高塚・桐原・溝ノ口辺地

(全会一致 可決)



財部町高塚・桐原・溝ノ口辺地

本路線沿線には、三連轟の滝等もあり、観光資源として今後開発が期待され、観光地を結ぶ幹線道路として重要な路線である。しかし、現在4m弱の道路で大型車両通行や車両離合にも苦慮している状態であるため、本路線を改良し、地域の交通の利便と観光による地域振興を図る。

人権擁護委員の推薦

人権擁護委員候補者として推薦するため、議会に意見が求められ、適任とされました。

大窪 義孝氏(73歳)

末吉町深川 7016番地 2

中山 壽子氏(65歳)

末吉町諏訪方 9705番地

幸田 貞文氏(65歳)

大隅町中之内 5039番地

2

※ 任期は平成25年10月からの3年になります。

監査委員の選任

現監査委員である佐々木氏を、再任しました。

佐々木 良昭氏(65歳)

大隅町境木町 18番地

※ 任期は平成25年7月からの4年になります。